

会 議 録

1 会議名

平成27年度第9回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 協 議（公開）

(1) 諮問事項に関する審議について

① 諮問第103号 雪のまちみらい館の廃止について

(2) 平成28年度上越市地域活動支援事業（安塚区）について

(3) 安塚区地域協議会としての審議内容について

2) 報 告（公開）

(1) 諮問事項に係る通知について

① 諮問第101号 上越市営昭和住宅の廃止について

① 諮問第102号 上越市過疎地域自立促進計画（案）について

(2) 諮問除外事項について

(3) 安塚和田スポーツ公園テニスコート及びゲートボール場の休止について

3) その他（公開）

3 開催日時

平成28年1月26日（火）午後4時30分から午後5時30分まで

4 開催場所

安塚区総合事務所3階301会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委 員：外立軍一郎（会長）、數井憲一（副会長）、池田三、岡秀實、小松光代、

中島勝義、長谷川直樹、丸山辰五郎、山岸重正、和栗喜栄、和栗昌夫

・環境保全課：村山課長、小林副課長、田村係長

・浦川原区総合事務所：春日産業グループ長、建設グループ 石田班長

・事務局：安塚区総合事務所 蓑輪所長、小林次長、滝沢市民生活・福祉グループ長

(併教育・文化グループ長)、國保班長、高橋主任

(以下グループ長はG長と表記)

8 発言の内容 (要旨)

【小林次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、全委員の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 会議録の確認：外立会長

【外立軍一郎会長】

- ・ 挨拶

協議事項(1) 諮問事項に関する審議について、①諮問第103号雪のまちみらい館の廃止について事務局に説明を求める。

【村山環境保全課長】

資料No.1により説明

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求める。

【山岸重正委員】

コミュニティプラザで代替が可能と記載してあるが、無償で貸し付ける場合同じことではないか。

【蓑輪所長】

貸館の部分についてはコミュニティプラザの施設利用で代替が可能と読み替えていただきたい。

【外立軍一郎会長】

ほかに質疑、意見を求めるがなかったので、諮問のとおり付帯意見はつけずに本日答申することで委員全員の了承を得る。

続いて、協議事項(2) 平成28年度上越市地域活動支援事業(安塚区)について、事務局に確認を求める。

【高橋主任】

資料No.2により説明

【外立軍一郎会長】

それでは、1スケジュール①説明会について、3月に改めて行うか。町内会長や自治

会長は、任期があり代わってしまうのではないか。4月から募集が始まるので、4月以降というわけにはいかないだろう。新しい町内会長や自治会長へ説明会が開催できればよいと思うが、スケジュール的に不可能であれば、3月にお集まりいただいて説明会を開催するか。今日夕方から町内会長等お集まりいただくので活動報告会で説明し、引継ぎをしていただくか。皆さんの意見を求める。

【和栗昌夫委員】

今日参集されるメンバーと3月に参集しようとしているメンバーは同じだと思う。そうならば、今回説明を受けて再度説明を受ける必要はないと思う。説明する内容が異なれば別だと思う。

【岡秀實委員】

4月に交代されるのであれば、3月に決まっていると思うので、3月に新しい町内会長等に説明会を行ってはどうか。

【和栗昌夫委員】

3月に決まらない町内会等もあると思う。4月の総会を経て決定するのではないか。

【外立軍一郎会長】

ほとんどの町内会長は3月まで任期があるので、4月1日から交代という集落が多いのではないか。

募集等スケジュールの問題もあるが、極端に言うと同じようなメンバーに2回同じような説明をやるより、今回説明し、他に質問があれば総合事務所へ問い合わせてもらおう。そういう形もあると思うが、いかがか。

【小林次長】

補足させていただく。今平成28年のスケジュールについて協議いただいているが、3月に事前相談だとか昨年同様にスケジュールを提案させていただいた。市の要項や配分額等の確定は、2月の中旬頃になる見込みである。確定した段階で、町内会長等を対象に説明会を設けるか、あるいはこのあと行われる地域協議会活動報告会で前回のスケジュールに沿って行われる見込みで確定次第皆様にお知らせするというので、説明会を省略できるかを協議いただきたい。

【外立軍一郎会長】

今、次長からも説明があったが、同じメンバーで同じような説明を2回するのもいかかと思うので、3月に参集より募集中であるが告示後に町内会長等が集まる機会があれば、そこで説明してもらえば新しい町内会長等にも伝わると思う。

【蓑輪所長】

今の段階では、3月に町内会長等が参集する会議の予定はない。今後そういう事案が発生すれば、臨時的にご案内を差し上げることがあると思うが、今のところ開催予定はない。

【外立軍一郎会長】

今所長から話があったとおりなので、今日の説明を新しい町内会長等にも繋いでもらったらいかがか。予算もまだ決まっていないので、必要があれば4月以降に説明するというのでよいか。

（「はい」の声あり）

事前相談については、スケジュールのとおりでよいか。

（「はい」の声あり）

事前相談の周知方法は3月1日に回覧板で周知し、募集要項は4月1日に全戸配布と防災行政無線で周知することでよいか。

（「はい」の声あり）

募集期間は4月29日から連休になるので、4月1日から4月28日としてよいか。

（「はい」の声あり）

プレゼンテーションについては、提案書の内容と予算の関係もあるので、もう少し聞いてみたいということがあれば、次期委員のお考えで決定いただくことでよいか。

（「はい」の声あり）

地域協議会の審査については、次期委員でスケジュールどおり審査していただきたいと思います。全体を通してスケジュールとおりでよいか。

（「はい」の声あり）

2 追加募集については、結果を見てみないと分からないので、次に進む。

3 採択方針に関する事項は、これも同様でよいかと思うが、特に防犯灯のLEDや提案団体の代表の件などについて、もし不都合があれば次期委員から協議いただければと思う。ほかに意見を求める。

【山岸重正委員】

この件について、次期委員に協議をお願いしていいものか。

【蓑輪所長】

今、スケジュールを決定いただいたように、事前相談が3月1日から始まる。募集は4月1日から始まる。新しい改選後の委員の任期は4月後半になるかと思うので、今の委

員からこのような形で募集するというものを決めていただかないと、募集要項を配布できないので、今の委員から27年度と同様でやるか、改善して募集するかを決めていただきたい。29年度の募集にあたっては、当然改選後の委員で協議いただくこととなるが、28年度の募集については、現委員で要項の内容を決めていただきたい。

募集要項については、2月の地域協議会で最終的に決定いただきたい。3月から事前相談を行う予定なので、要項がないと困る。よろしくお願ひしたい。

【丸山辰五郎委員】

27年度同様で良いと思う。

【外立軍一郎会長】

他に意見を求める。

【山岸重正委員】

少し気になるのが、その他の一番下の提案団体の代表の件については、どうしても納得がいかない。地域から出てきた委員は、事業をやりたいために出てきている。その方が採点の権限が無いというのは絶対ない。この件について、もう一度協議をお願いしたい。

【外立軍一郎会長】

今回、山岸委員の意見を受け、委員の皆さんで個々に検討いただき、来月の地域協議会で結論を出すということでいかがか。

(「はい」の声あり)

【小松光代委員】

補助率・補助金額だが、100%で10万円以上、1万円単位というのは良いが、以前上限金額があったほうが良いのではないかという意見もあった。その点について協議いただきたい。

いくらが妥当か分からないが、27年度は高額申請もあった経緯がある。上限を設けている地域協議会もあるみたいなので協議いただきたい。

【外立軍一郎会長】

安塚区には大きな組織があるから高額申請も出てくるのだが、大島区や浦川原区の申請は割合に少額の申請が多くあったと思う。

【小松光代委員】

昨年は150万円を超えた提案もあったかと思う。

【丸山辰五郎委員】

提案が出てきたときに協議することで良いのではないか。

【小松光代委員】

基本の基準の上限が決めてあれば、それなりの提案になると思う。

【外立軍一郎会長】

60%や80%にする方法もあると思う。方法としてはいろいろある。

【小松光代委員】

去年は200万円近い提案もあった。

【丸山辰五郎委員】

高額の事業の提案があったら、審査のとき協議すればよい。ここで決めなくてもよい。

【小松光代委員】

今年度提案のあった事業は、審査基準の15点より少し足りなかったのが不採択になったが、近い金額で点数が低い事業が採択されたことに対して疑義があったので、その点についてどうかと思った。

【外立軍一郎会長】

他でも上限を設けているところはあるのか。

【小林次長】

はい。

【數井憲一副会長】

たくさん提案が出てくるところは決めてもいいけど、安塚区の場合提案が少ないから上限を決めてしまうと困るのではないか。

【外立軍一郎会長】

丸山委員の意見は、その都度協議すればよいということだが、小松委員は、概ねの金額を上限とする意見。

【小松光代委員】

減額された場合どうするか。今回の場合、減額されたらできないとのことだった。点数の低いほうが、あまり金額が変わらずに採択になったので、どうかと思う。

【山岸重正委員】

今回の場合は、お金がもらえなかったらやりませんということだったので、仕方ないのではないかという協議結果だった。

【外立軍一郎会長】

安塚区への配分額は全額で520万円。數井副会長の意見のように、たくさん提案が

ある時には良いが、2件や3件だと高額の提案になってしまう。

【山岸重正委員】

2次募集の場合は何%の減額がありますという文章を加えて周知すればよいのではないかと。1次募集については、委員の皆さんで審議してもらえば良いのではないかと。

【和栗昌夫委員】

2次募集のときは、どのくらいの金額になるか分からないので、2次募集だけ上限をつけるわけにはいかないと思う。

【長谷川直樹委員】

今まで上限がなかったので200万円を越える提案もあったが、要項の中で例えば150万円が上限となれば、申請の段階でそれに沿ってやってくれると思う。要項のなかで決めてあれば、申請する団体はそれなりに対応して申請すると思うので、上限を決めても問題はないと思う。

上限を決めなくてよいということであれば別であるが、私は上限を決めた方がよいと思う。

【岡秀實委員】

自治会が申請するのだから、団体よりも自治会を中心に考えるのであれば、上限はあった方がよいのではないかと。

【外立軍一郎会長】

上限を設けるとしたら、いくらにするか。

【岡秀實委員】

いかに、どのように審査するかである。250万円だとか、300万円だとか高額の提案を防げばよい。自治会の申請であれば、そのような大きな事業は考えにくい。

【小林次長】

今の上限を設けるかについては、9月開催の第5回地域協議会のときに協議いただいている。上限については、総体の枠の中であれば、設定しなくてもいいのではないかと。いうかたちで、今後も検討するということで終わっている。28区の地域協議会の上限等について表にしたものを今印刷しているので、できたら今日ある程度方向性を出していただきたい。来月の地域協議会で要項（案）をお示しする中で修正ができるので、方向性だけでも決めていただきたい。

【外立軍一郎会長】

印刷している間、山岸委員の意見について協議する。

【岡秀實委員】

通常であれば採点は除外してもらいたい。どうしても個人の意向が強く出てしまう。

【山岸重正委員】

私の集落のように小さい集落は、いくつもの団体の代表になってしまう。小さい集落と大きい集落では状況が異なる。

【丸山辰五郎委員】

良い提案であれば、集落が小さいだの大きいだの関係ない。

【山岸重正委員】

地域協議会の委員が審査に入れなくなっているの、その人が代表にならないと会が成り立たない場合もある。

【外立軍一郎会長】

ここまで揉めてくると採点方法まで考えなくてはならない。

採点は5項目あり、各項目5点満点で合計25点である。今、審査基準が合計15点以上なので各項目で余分な点が2点ある。3点満点で全員が3点つけば、15点満点で採択となる。ところが、余分な点数が各項目合わせると10点ある。

そうなるとう委員の話も出てくる。みんな3点だったが、1人が25点入れると平均点数が上がる。そういうのを採択した方がいいと思う。

【丸山辰五郎委員】

例えば該当者が1人いれば、その人を除いて10人で平均点を出せばよい。要するに該当者を引いて平均点を出すようにすればよい。

【外立軍一郎会長】

やはりこの件については、2月にもう一度協議することとする。

平成27年度上限・下限、補助率等の設定について説明を求める。

【小林次長】

平成27年度上限・下限、補助率等の設定について説明

【外立軍一郎会長】

大島、牧、柿崎、吉川、中郷、板倉、三和区で上限を設けており、だいたい100万円から150万円だが、その大枠で予算を組むような主旨の地域活動支援事業ではないと思うし、上限を設けるのも1つの方法かと思うが、皆さんの意見を求める。

岡委員の発言のとおり、自治会、町内会で提案するとなれば、そんなに大きな提案はないと思うので、概ね100万円の上限を設けることでいかがか。

(「はい」の声あり)

【中島勝義委員】

なるべく大勢の方から使っていただけるようにした方がいいと思う。

【外立軍一郎会長】

それでは安塚区も概ね100万円の上限を設置する。

山岸委員の意見については、2月に再度協議する。

その他については、昨年どおりとしてよいか。

(「はい」の声あり)

続いて、協議事項(3)安塚区地域協議会としての審議内容について、事前の提案があったか事務局に確認を求める。

【小林次長】

事前の提案がない旨を説明

【外立軍一郎会長】

他に提案等ないか求めるがなし。

続いて、報告事項(1)諮問に係る通知について①諮問第101号上越市営昭和住宅の廃止について、事務局の説明を求める。

【石田班長】

資料No.3により説明

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求めるがなし。

続いて、②諮問第102号上越市過疎地域自立促進計画(案)について、事務局の説明を求める。

【小林次長】

資料No.4により説明

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求めるがなし。

続いて、(2)諮問除外事項について、事務局の説明を求める。

【春日産業G長】

資料No.5により説明

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求めるがなし。

続いて、(3)安塚和田スポーツ公園テニスコート及びゲートボール場の休止について、事務局の説明を求める。

【滝沢市民生活・福祉G長】

資料No.6により説明

【外立軍一郎会長】

質疑、意見を求めるがなし。

事務局に連絡事項を求める。

【小林次長】

・ほくほく線時刻表改正に伴う区内のバス運行時刻の変更について

【外立軍一郎会長】

・次回の協議会：2月16日（火）午後3時00分～

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線23）

E-mail: yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。